

発行所 / 公益社団法人 塩釜法人会
〒985-0016 塩釜市港町一丁目4番1号
TEL 022(365)8859
FAX 022(365)5577

発行 / 佐藤仁一郎
編集 / 広報委員会
印刷 / 利商印刷株式会社 TEL 022(356)2101



ホームページ <http://www.marine-blue.or.jp>

E-mail : shiogama@marine-blue.or.jp



おうか
〔二市三町フォトライン〕 多賀城南門にかかる桜花 (多賀城市)

自然保護シリーズ(花)

クリスマスローズ

キンポウゲ科ヘレボルス属(学名: *Helleborus*)
クレマチスやアネモネなどと同じキンポウゲ科の常緑の多年草で冬枯れの庭を彩る花。日本ではヘレボルス属をひとくくりにクリスマスローズと呼ぶが、本来はクリスマス頃に開花する「ヘレボルス・ニグル」を指す。和名は「寒芍薬」。種で増えるが1株ごとに異なる花色・花形はバリエーションが多く、これがクリスマスローズの最大の特徴であり、最大の魅力である。(写真提供: 佐藤利春)

主な内容

税だより	2・3
リレートーク「明日へ」vol.48	4
第17回全国女性フォーラム愛媛大会	5
いま、日本に原点回帰のとき	6・7
これからのスケジュール・第12回定時総会のお知らせ・ 令和5年度の会費納入について・活動フォトレポート・ 第28回 令和4年度「税に関する標語入選作品」・ あとがき	8





消費税

令和5年10月 事業者の方へ インボイス制度開始!

<塩釜税務署よりお知らせ>

インボイス制度 (適格請求書等保存方式) が開始すると…

インボイス制度開始後、買手は、仕入税額控除の適用のために、原則として売手から交付を受けたインボイス (適格請求書) を保存する必要があります。

売手は、インボイスを交付するためには、事前にインボイス発行事業者 (適格請求書発行事業者) の登録を受ける必要があります。登録を受けると、課税事業者として消費税の申告が必要となります。

売手
(インボイス発行事業者)



買手
(課税事業者)



▶ 納付する消費税額の計算方法 (一般課税の場合)

$$\text{売上げの消費税額 (売上税額)} - \text{仕入れや経費の消費税額 (仕入税額)} = \text{納付する消費税額 (納付税額)}$$

差し引く計算が
仕入税額控除

仕入税額控除には
インボイスの保存が必要

インボイスがなければ
仕入税額控除できない

※一定期間、経過措置が設けられています

インボイス制度の 情報は特設サイトへ

申請は
e-Taxで

制度の概要や説明会の開催情報、
動画コンテンツ等掲載

e-Taxで登録申請手続きができます
個人事業者の方はスマートフォンからでも

特集 インボイス制度

インボイス制度に関わる
各省庁等の相談窓口一覧



補助金 などの 支援策も



IT導入補助金・小規模
事業者持続化補助金の
支援策があります

詳しくはこのキーワードで検索 ▼

IT導入補助金

小規模事業者持続化補助金

新たな 税負担 軽減措置



税負担・事務負担の
軽減措置があります

※税制改正(案)が
閣議決定されています

インボイス制度 改正案

インボイス制度についての一般的なご質問は「インボイスコールセンター」まで

インボイス
コールセンター



0120-205-553

受付時間 9:00~17:00 (土日祝除く)

※個別の相談は所轄の税務署へ事前予約をお願いします。



電子納税証明書(PDF)が とても便利です！

お手持ちのパソコンから e-Tax を使って請求から受取まで簡単な操作でできますので、ぜひご利用ください！

メリット その **1** 税務署窓口に行く必要がなく**非対面**で請求から受取までできます！

メリット その **2** 電子納税証明書 (PDF ファイル) は**何度でも**お使いいただけます (※注) !
※提出先から求められた期限内に発行されたものであることは、書面の場合と同様です。

メリット その **3** 電子納税証明書 (PDF ファイル) は**何枚でも**印刷できます！

発行までの流れ

自宅等で請求データを作成・送信
↓
そのまま自宅等で受取



1
STEP

自宅やオフィスで請求

e-Taxソフト (Web版) を使って、自宅やオフィスのパソコンで納税証明書の請求データを作成し、送信します。詳しい操作方法については、e-Taxホームページ内「電子納税証明書 (電子ファイル) について (詳細)」をご覧ください。

※請求データの送信には、マイナンバーカードなどの電子証明書が必要です。
※代理人の方も請求することができます。

電子納税証明書
(電子ファイル)
について (詳細)



2
STEP

手数料の納付

e-Taxソフト (Web版) のメッセージボックスに配信される案内から、インターネットバンキング等により手数料を納付します。

※手数料については、1 税目×1 年度 1 枚あたり370円です。

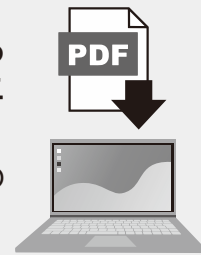


3
STEP

電子納税証明書(PDF)の受取

納付した後、電子納税証明書 (PDF ファイル) がダウンロードできるようになります。必要に応じて自宅やオフィスのプリンター、コンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷ができます。

※ダウンロードできる期間は、メッセージボックスに発行受付結果 (電子納税証明書の発行準備が整った旨の通知) が配信されてから90日間です。
※コンビニエンスストアの印刷サービスの利用には、別途料金がかかります。



e-Tax ホームページ
<https://www.e-tax.nta.go.jp>



リレートーク
明日へ



多賀城創建1300年 記念事業について



2024年「多賀城」創建1300年を迎えます

多賀城市の名前は、神亀元(724)年に創建し、陸奥国府が置かれるなど、古代東北の政治・文化の中心として繁栄した「多賀城」に由来しています。その多賀城は、「賀(よろこ)び多き城」と読むことができるように、東北の安寧を願ってつくられた城といわれています。多賀城市の原点であり、宮城のはじまり、東北のはじまりともいえる多賀城が2024年、創建1300年という記念すべき年を迎えます。

この創建1300年を祝う記念式典をはじめ、連綿と続いてきた悠久の歴史文化を顕彰しながら、豊かな未来へとつながる様々な文化・交流プログラム等を開催していきます。

東北はもとより全国各地の皆様にも足を運んでいただき、この東北の地で多くの人々が集い、交流し、絆を深め、新たな出会いから豊かな未来を創り出す原動力が生まれるよう関係者一同鋭意準備を進めていきますので、多くの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

主な事業の予定

下記以外にも盛沢山のプログラムを予定しています!

1300年記念事業
三種のメインイベント。
子どもから高齢者までの
参加型!

①おまつりプロジェクト

実施時期：2024年8月
内 容：東北各地に息吹く「踊り」と共演。
2024年には多賀城跡に共演者が集結し競演する。

②新作オペラ「(仮称)多賀城創世記」

実施時期：2024年11月
内 容：古代東北の政治・経済・文化の拠点であった栄華の記憶を音楽と映像と歌で綴る、新時代の新作オペラ。

③舞台劇「The winter's tale-冬物語」

実施時期：2024年11月
内 容：平安時代後期の東北地方を舞台にウィリアム・シェイクスピアの「冬物語」を翻案した舞台劇

多賀城創建1300年記念式典

実施時期：2024年11月1日
内 容：古代儀式やアートが織り交じった式典の再現&アートイベントとのコラボレーション

古代装束の復元プロジェクト

実施時期：2022年～2023年。
2024年11月1日の記念式典で着用予定
内 容：古代甲冑・天平衣装復元

多賀城創建1300年記念事業発信中!



企業版ふるさと納税によるご寄附を募集しています

多賀城市では、住み続けたいまちを創造する地方創生事業に対し、企業版ふるさと納税の制度を活用してご支援いただける企業様を募集しています。

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して寄附を行った企業の法人関係税が税額控除される仕組みです。損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と、法人関係税控除と合わせて、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割まで圧縮されます。

多賀城創建1300年記念事業は「歴史都市多賀城ブランド向上計画」として令和2年3月31日付で国の認定を受けており、令和2年度から令和6年度までの計画期間中は、企業様の希望のタイミングでご寄附いただくことが可能です。ぜひ、ご検討いただき、積極的にご活用ください。

企業版ふるさと納税制度の留意点

- 寄附を行ったとしても、市から経済的な利益を受けることは禁止されていますのでご注意ください。(例：寄附金の一部を補助金として支出すること、入札や許認可等で便宜を図ること、有利な利率で融資をすること等)
- 多賀城市外に本社(地方税法で規定する「主たる事務所又は事業所」をいう。)が所在する企業様が対象となります。
- 1回当たり10万円以上の寄附が対象となります。

問
合
わ
せ
先

●多賀城創建1300年事業に関すること

【多賀城市企画経営部市民文化創造課文化創造係】

TEL:022-368-1141(内線252) E-mail:sozo@city.tagajo.miyagi.jp

●企業版ふるさと納税に関すること

【多賀城市企画経営部財政課管財契約係】

TEL:022-368-1141(内線242) E-mail:kanzai@city.tagajo.miyagi.jp

第17回 全国女性フォーラム愛媛大会

公益社団法人塩釜法人会女性部会 副部会長 津田 朝子



大会会場にて

愛(え)顔咲く
マドンナたちの
新時代～ともに

拓こう媛(ひめ)の国から～をキャッチフレーズに、4月13日(木)国税庁次長、愛媛県知事、松山市長ほか多数の来賓が臨席される中「アイテム愛媛」(愛媛国際貿易センター)において開催されました。

当女性部は晴天の日 事務局よりお見送りを受け4人で松山空港へ到着。宮城県連合わせて35名で参加してまいりました。今年度の大会定員は1,600名でしたが、全国より1,900名の参加がありました。

現地で当会青年部会顧問にして「全法連青年部会連絡協議会会長」である佐藤知樹氏とお会いし、嬉しくホッといたしました。

第一部の記念講演はテレビ、ラジオでお馴染みの夏井いつきさんによる句会ライブでした。参加者全員が俳人になり一句詠み、いつき先生の選考により何と「春の波、決断はいつも一人です」と詠んだ宮城県連「仙台中法人会」の方が全国1位になりました。大いに宮城県をアピールでき、皆んな大盛り上がりでした。

第二部の大会式典では、女連協酒井会長より女性フォーラムは女性部会員の資質向上と情報の共有化による部会活動の活性化を目的に毎年開催されている。女性目線で2022年度から始めた「食品ロス削減」への取り組み、「自分に何ができるのか」を考えて真剣に取り込もうと挨拶がありました。

続いて愛媛県内8単位会の女性部会による「社会を支える共通の会費」である租税教育や社会貢献行事、税



全国女性フォーラム愛媛大会「式典」

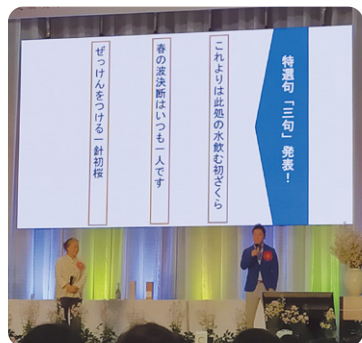
務署との意見交換会等活発な活動の様子をスライドで紹介。また「税に関する絵はがきコンクール」令和4年度の全法連女連協会賞12作品がスクリーンに映し出されました。

会場には全国から応募のあった約25万5千作の中から選ばれた各单位会代表の440作品の展示が有り、はがき1枚の中に、税金の大切さについて真剣に考え、わかりやすく表現できた素晴らしい作品が盛り沢山でした。

翌日は県内法人会の方々と貸切バスにて視察研修会を開催いたしました。

司馬遼太郎の小説「坂の上の雲」のミュージアム、そして道後温泉商店街を散策後四国巡拝(八十八箇所)の一箇所石手寺(いしてじ)を参拝した時は雨がポツリ、ポツリ。

最終日は大塚国際美術館を見学し淡路島を通過し本土へ、雲空の伊丹空港を定時の離陸で仙台へ到着。2泊3日のスケジュールを無事終了しました。



記念講演「句会ライブ」



大会会場(宮城県女連)



大塚国際美術館

いま、日本に 原点回帰のとき

宮城大学名誉教授
公認会計士

天明 茂

内憂外患の日本

昨年ベストセラーとなった「人新世の『資本論』」(斎藤幸平著)は、地球史上初めて「人間の活動が生物種絶滅を招きかねない」という地球の現状を踏まえて「脱成長経済」が不可欠と提言した。

また、ロシアのウクライナへの侵攻、中国の台湾への侵攻懸念。度重なる北朝鮮のミサイル投下。終息が見えないコロナ感染など外患は激しくなるばかり。

他方、内憂では、「日本沈没」を思わせるこの30年間の経済の停滞や、円安、コスト高などなど。

とりわけ、日本経済の停

滞の原因として公共投資の不足や縮み志向の経営者マインド、教育や科学研究予算の不足などが取り上げられるが、私は、明治維新で

洋才を取り入れるあまり和魂を忘れてしまったこと、GHQの占領政策により日本の良さが消されてきたことが、戦後70余年が経過した今、ボディーブローのように効いているのではないかと思う。

ところで、困難に直面した時には原点に回帰せよと言われる。

日本の、それも経済面での原点は天照大神がニギハヨミコトを地上に遣わせた天孫降臨に当たり、高天原で育てた稲の実を持たせ、地上を「瑞穂の国」にせよ

という「斎庭(ゆにわ)の神勅」にあると言われる。

これが日本のモノづくりの原点であった。

日本製品は日本刀も包丁も木工も、みな大和魂がこもっていた。包丁供養や針供養など、寿命を終えた製品を供養する習慣はこのことを示している。

ところが、安い賃金に目を奪われ、生産拠点を中国はじめアジアに移し、日本はファブレス化してしまっただ。そして、アジアの賃金高騰をきっかけに急速に国際競争力を失ってしまった。

製品に日本のところが抜けてしまったことこそ日本衰退の真因と言えないだろうか。

日本再生はGHQによつ

て消されてしまった大和魂はじめ日本の良さを取り戻すこと。

このために改めて「日本の良さ・誇り」を学び直し、経営者の一人ひとりが日本再生に向けた取り組みをすることであろう。この一つとしてNIHONDOの活動を紹介したい。

日本道に学ぶ 経営者たち

4年ほど前、私は(株)ザメディアジョンの山近義之代表から(株)NIHONDO(前株全国日本道連盟)の協力を依頼され、即座に同意し、現在まで顧問としてお手伝いさせていただいている。

(株)ザメディアジョンは出版事業と新卒採用コンサルを業務とする社員100人の会社であったが、若者に日本の良さを伝承するために、出版・採用コンサルの本業を譲って、山近氏は現在NIHONDOに全力投球している。

NIHONDOの活動は「日本道師範講座」「知覧研修」「論語と算盤アワード」「出版」など多岐にわたるが、とりわけ特徴的なのは「早朝Zomゼミ」と「知覧研修」だ。

「早朝Zomゼミ」。これは、毎朝(土日祭日も休まず)5時15分から若者中心、6時55分から7時半までは一般中心に50〜70人が毎日参加している。

内容は①日本人が使いたい大和言葉、②日本人が知っておきたい神話と天皇、③日本人が生活に生かしたい和食と食文化、④日本人が守り抜きたい日本の伝統文化、⑤日本人が大切にしたい神社仏閣、⑥日本人が語り継ぎたい出来事、⑦日本人が誇りにしたい偉人の7教科。

これらの科目について、山近代表はじめ知見を有する方々が講話し質疑応答する、そして日本にゆかりのある現地からの中継。学んだことを日本再生に

生かす活動を視野に、吉田松陰の言葉とされる「草莽崛起」（そうもうくつき）在野の人よ、立ち上がれ）を合言葉にしている。

経営者が日本の誇りを取り戻し、単に企業の業績ではなく、経営を通して社会を良くする活動を「論語と算盤」として広めている。

また、「知覧研修」は1泊2日で「内定者+経営者」を富屋旅館に泊めて特攻隊の遺書を読ませたり、女将さんの講話を聞かせ戦跡を案内する。

不思議なことに、この研修に参加する企業は離職率が極端に下がるといふ。

自分たちと年代の、あるいはずっと年下の若者が日本を守るために命を張ってくれたこと、それがあつたから今の私たちの幸せがあることに思い至ることで心にスイッチが入るのである。

現在まで7千人以上を「富屋旅館」に泊めてきた。特攻を美化するのも間違

いだが風化させてはならないという方針をもとに右傾も左傾もせず、事実を見つめることで研修生の国や会社への帰属意識と自己肯定感を高めている。

日本再生子ども機構

日本の良さを学び広めていく活動を通じて、いわゆる自虐史観やマスメディアの影響力が強く残っていることを痛感した。

今の青年たちはこれらの影響を受けているため、なかなか日本の良さ・誇りを受け入れようとならない。

私たちは、時間はかかっても子供たちから変えていくのが日本再生の上で結局は早道ではないかと思うようになり、昨年夏に「日本再生子ども機構」を立ち上げ、具体的活動として「親子で学ぶ寺子屋につぼん」を開催してきた。

「寺子屋につぼん」のコンセプトは「学校で教えない日本の良さ・誇り」を「親

子で学ぶ」という2点である。

やってみて分かったことは子育て中の親御さんたちが日本を再発見して感動してくれることである。

寺子屋の内容が家庭内で日常会話の話題となっていくほどに子供たちの心に浸透し日本の心が育まれていくに違いない。

寺子屋の進行は「証城寺の狸ばやし」の合唱から始まり、「寺子屋4つの約束と7則」の唱和、「絵本の読み聞かせ」「講話」「ワークショップ」と続き「童謡の合唱」で終わる。

これまで「聖徳太子」「空海」「いのちはどこから」「ゆく年くる年」などをテーマにしてきた。

今後の展開として、寺子屋の企業内開催を推進していきたい。

これは新しい人財育成の形であり、若者の自己肯定感や企画力、更にはリーダーシップが磨かれる。

寺子屋導入のステップは、

まず、私どもの「親子で学ぶ寺子屋につぼん」を社内で視聴していただく。

これは会社が集まって視聴してもいいし、社員が各家庭で視聴してもよい。

関心が高まってきたところで、次の段階は社内です子屋を開催する。

そして、軌道に乗ったら得意先や地域社会を巻き込んで開催する。寺子屋運営のマニュアルや教材は「日本再生子ども機構」が無償で提供する。

こうすることで地域貢献企業としての評価を受けるようになる。若手社員は「講師」や「世話役」を通して自己肯定感が高まりリーダ

ーシップが身につく。

子供たちには日本に誇りをもった「生きる力」が醸成され、そして企業イメージが高まる。

世界的歴史学者のアーノルド・トインビーは、「自国の歴史を忘れた民族は滅びる」と言われた。

また、ノーベル物理学賞を受賞したアインシュタインは「我々は神に感謝する。神が我々人類に日本という国を作っておいてくれたことに」と言われた。

いま、大事なことは一人ひとりが自分の得意分野を発揮して日本の良さを取り戻すべく動き出すことではないだろうか。



これからのスケジュール				
	日	時	名称	会場
令和5年	5月17日(木)	14:30	東北六県連 監査会	江陽グランドホテル
	5月17日(木)	16:00	県連 第1回理事会	江陽グランドホテル
	5月24日(木)	11:30	県女連第1回部会長会議	SS30
	5月26日(金)		全法連 第1回理事会	全法連会館
	6月7日(木)	15:30	第12回定時総会	ホテルグランドパレス塩釜
	6月9日(金)	15:00	第1回税制委員会	仙台青葉カルチャーセンター
	6月19日(月)		全法連 第1回理事会・評議員会	全法連会館
	6月20日(火)	15:00	県連 定時社員総会	江陽グランドホテル
	6月27日(火)	15:30	東北六県連 定時理事会	江陽グランドホテル
	6月29日(木)	18:30	県青連 第2回部会長会議	
	7月11日(火)	15:00	県連 第1回事業委員会	仙台ビルディング
	7月19日(水)		県女連 第2回部会長会議	
	7月21日(金)	15:00	県連 第1回厚生委員会	
	7月28日(金)	15:00	県連 第1回広報委員会	仙台ビルディング
7月28日(金)	18:30	県青連 第2回事業活動推進委員会	仙台ビルディング	

お知らせ

令和5年度 第12回定時総会

令和5年度定時総会を下記日程で開催いたします。開催案内は後日送付します。

開催日時: 6月7日(水) 午後3時30分から

会場: ホテルグランドパレス塩釜
(塩釜市尾島町3-5 ☎367-3111)

総会と併せて、記念講演・会員交流会も下記で開催します。

- 総会記念講演: 午後2時から
- 会員交流会: 午後5時から

お知らせ

令和5年度の 会費納入について

平素から当会の運営にご協力を賜りお礼申し上げます。さて、出費多端な折、誠に恐縮ではございますが、本年度の会費を次の期日まで納入いただきますようお願いいたします。

(1)「口座振替」をご利用の会員
ご指定の下記金融機関口座から会費(年1回)を振替させていただきますので、残高のご確認をよろしくお願いいたします。

振替日 七十七銀行: 令和5年6月15日(木)
上記以外の金融機関: 令和5年6月7日(水)

(2)「払込票」をご利用の会員
後日送付する払込票(振込用紙)により、最寄りの当会取引銀行各支店から指定する納入期限(令和5年6月30日(金))まで振込いただきますようお願いいたします。

第28回 令和4年度 税に関する標語 入選作品

《公益社団法人塩釜法人会会長賞》
「税を知る 心がつくる ゆたかな社会」
利府町立利府小学校 6年2組 横山 晴

《塩釜地区租税教育推進協議会会長賞》
「広げよう 社会を支える 税への意識」
多賀城市立多賀城小学校 6年1組 丸山 里桜

《塩釜税務署長賞》
「未来図は あなたの税で 光りだす」
利府町立しらかし台小学校 6年1組 佐藤 奨

《塩釜間税会会長賞》
「君の税 豊かな未来 切り開く」
塩釜市立杉の入小学校 6年2組 鈴木 翔天

活動フォト レポート



4月25日(火)
新入社員研修(塩釜商工会議所)



4月11日(火)
決算法人説明会
(塩釜商工会議所)



3月17日(金)
多肉植物寄せ植え教室
(多賀城市民サポートセンター)

※表紙写真提供 / 多賀城市観光協会

法人会 消費税 期限内納付 推進運動

税に強い経営者が 次世代を支える!



法人会

あとがき

環境問題や経済問題、社会問題など様々な課題があります。このような状況下で、企業や団体は柔軟な対応が求められています。我々法人会も、会員の皆様が直面する問題について、情報提供や支援を行ってまいりました。今後も、時代の変化に合わせて情報発信や対応が必要です。一人ひとりが協力し合い、社会の発展に貢献することが大切です。皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

広報委員 沼田 真一

新入会員募集 キャンペーン実施中

塩釜法人会は、塩釜市・多賀城市・松島町・七ヶ浜町・利府町管内の約1000社の会社・事業者が加入する経営者の団体です。法人会に加入して知識と人脈を広げてみませんか?

- 1 各セミナー、研修会や著名人による講演会に無料で参加できます。
- 2 経営者や従業員も利用できる福利厚生制度が充実しています。
- 3 多種多様な経営者との出会いが、新たな仲間づくりやビジネスチャンスにつながります。

法人会にまだ入会されていない、ご近隣やお知り合いの方がおりましたら、支部役員または事務局にご紹介下さい。